

産業オープンネット展2026 開催案

2026年1月26日R3

産業オープンネット展準備委員会

目的

- ▶ 工場内で使用される産業用ネットワーク関連技術のプロモーション・マーケットの拡大
 - ▶ 技術紹介
 - ▶ 製品紹介
 - ▶ 事例紹介
 - ▶ メリット紹介
 - ▶ エンジニアリング例
- ▶ 協賛会社のセールス拡大
- ▶ 最新情報と共に実用的な情報も提供する。

約束： イベントはフェアに実施します

共催と協賛

▶ 主催は産業オープンネット展準備委員会

▶ 協会は共催

- ・ IO-Linkコミュニティジャパン
- ・ ODVA日本支部
- ・ CC-Link協会
- ・ JEMA FL-net推進委員会
- ・ 日本プロフィバス協会
- ・ EtherCAT Technology Group
- ・ ORiN協議会
- ・ 日本AS-i協会
- ・ 日本フィールドコムグループ
- ・ MECHATROLINK協会

▶ 協会の会員会社は協賛 (去年は63社)

▶ 協賛会社は共催協会のどこかの会員であること (基本)

- ▶ 共催協会の会員会社以外の会社様については、共催協会の打ち合わせで承認された場合、基本費用+20%加算での参加ができます

協賛会社 (50音順)

株式会社アークテイク
ifm efector 株式会社
ICOP I.T.G. 株式会社
株式会社アドバネット
アドバンテック株式会社
株式会社アナザーウェア
アナログ・デバイス株式会社
株式会社アルゴシステム
イーソル株式会社
株式会社インタフェース
HMS インダストリアルネットワークス株式会社
株式会社エニイワイヤ
NTT コミュニケーションズ株式会社
株式会社 エヌ・ディ・アール
株式会社M2Mクラブ
エンドレスハウザージャパン株式会社
株式会社 Empress Software Japan
岡野電線株式会社
オブテックス・エフエー株式会社
京都マイクロコンピュータ株式会社
恵茂電工株式会社

株式会社ケイエスジェイ
株式会社ケーメックス・オートメーション
株式会社コムクラフト
株式会社コンテック
CKD 株式会社
JSL テクノロジー株式会社
株式会社シエルパ
図研エルミック株式会社
株式会社ステップテクニカ
スリーエム ジャパン株式会社
ターク・ジャパン株式会社
大電株式会社
株式会社たけびし
日鉄溶接工業株式会社
日本製線株式会社
日本テレガートナー株式会社
ネットチャート株式会社
パイオニクス株式会社
パナソニック インダストリー株式会社
バルーフ株式会社
株式会社ビーアンドエフ

PiLink 株式会社
ヒルシャー・ジャパン株式会社
ヒロセ電機株式会社
株式会社 FAsTECH
フエスト株式会社
フエニックス・コンタクト株式会社
フォーティネットジャパン合同会社
株式会社マイクロネット
三菱電機株式会社
三菱電機エンジニアリング株式会社
Motionnet 協会
Moxa Japan 合同会社
モベンシス株式会社
リコー PFU コンピューティング株式会社
リトマス・オートメーション・ジャパン株式会社
株式会社リンクス
株式会社リンスコネク
ルネサス エレクトロニクス株式会社
ワゴジャパン株式会社

出展するメリット

- ▶ 産業用ネットワークに特化したイベントであること
 - ▶ 来場者の目的がほぼ「産業用ネットワークのマーケットを知りたい」「技術を知りたい」「聞いてみたいセミナーがあった」となっている
- ▶ 製品と技術情報を同時に説明できる(デモ+セミナー)
- ▶ 2会場で実施する (今年は東京と大阪)
- ▶ マーケットの同業者と知り合いになれる

オープンな技術
多様な製品
寿命の長いアプリケーション

オープンな技術のプロモーションはみんなでやりたい

以前の写真



大阪

東京

開催要項 産業オープンネット展2026

- ▶ 日時/場所
 - ▶ 7月7日(火) 10時から17時 グランキューブ大阪
 - ▶ 9月11日(金) 10時から17時 東京都立産業貿易センター 浜松町館
 - ▶ **注意**：本年は大阪会場終了後、デモ品は各社に返送し、東京会場の開催時に再度送っていただく。
- ▶ 実施方法セミナーとデモと特別企画
 - セミナー中でもデモ、特別企画は継続する
 - セミナーは自由参加(予約要)
 - 入場時間自由
- ▶ 集客予定
 - ▶ 東京(800人)、 大阪(400人)
- ▶ キャッチ(案) 産業用ネットワークの最前線
生産現場の情報をつなぐ技術

予定会場 グランキューブ大阪

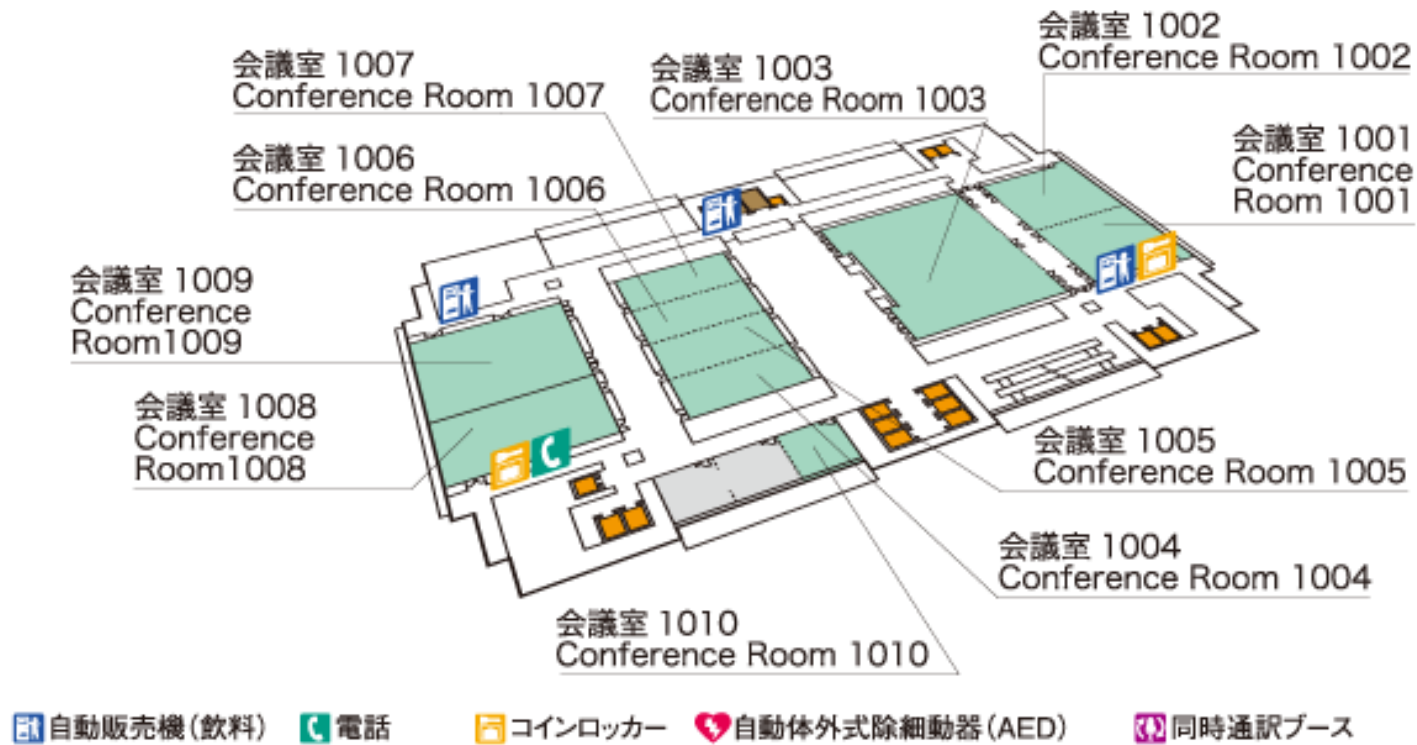


▪ JR大阪環状線 福島駅 から徒歩15分



〒530-0005
大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51

予定会場(大阪)



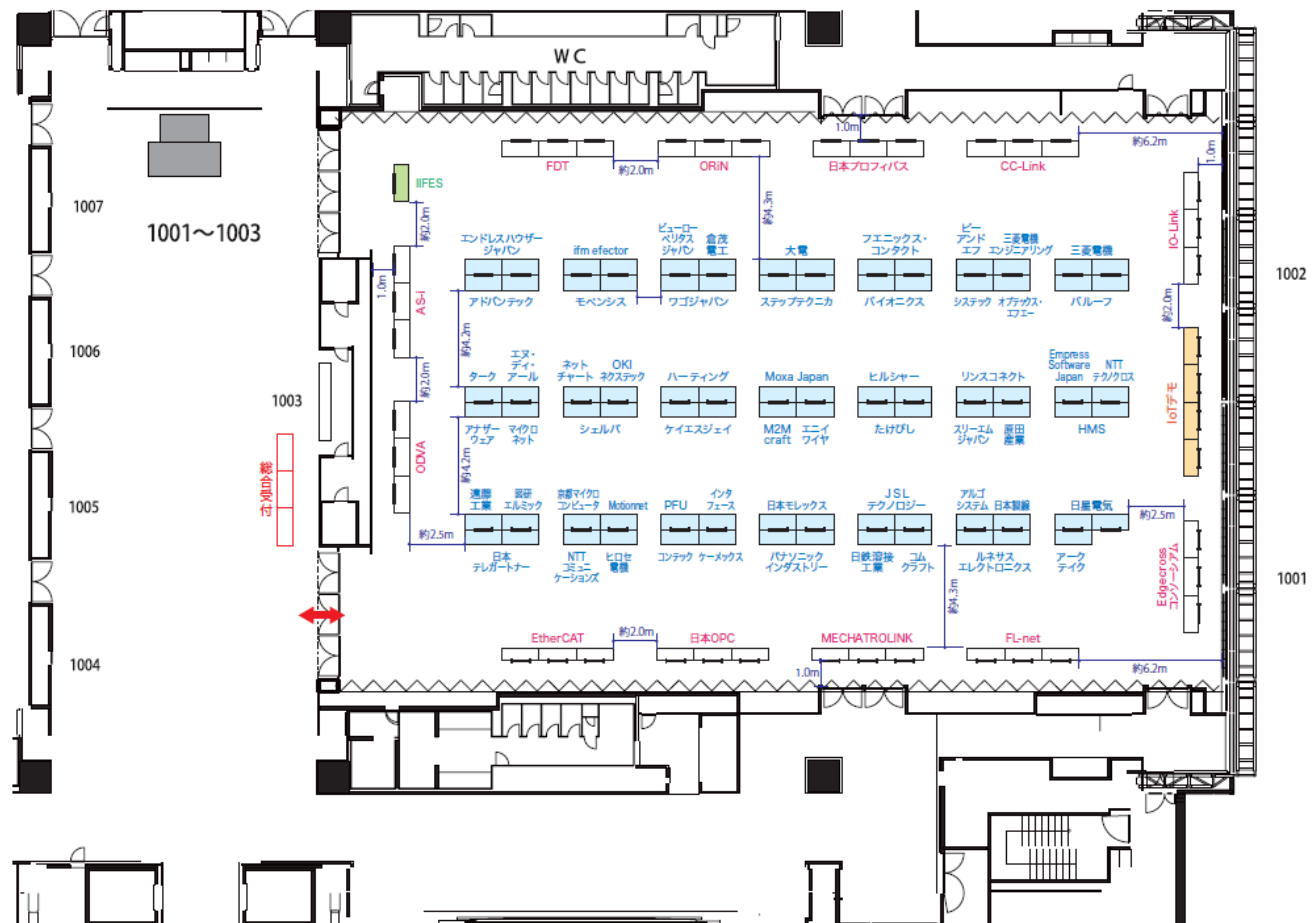
展示場 1001-1003 (1010m²)

セミナー 1004-1007(各57名)、1008(96名)、1009(138名)

前回2024年の展示デモのレイアウト

Industrial Open Networks Fair
産業オープンネット展 2024

グランキューブ大阪 10階展示場



縮尺：1/200

予定会場 東京都立産業貿易センター 浜松町館



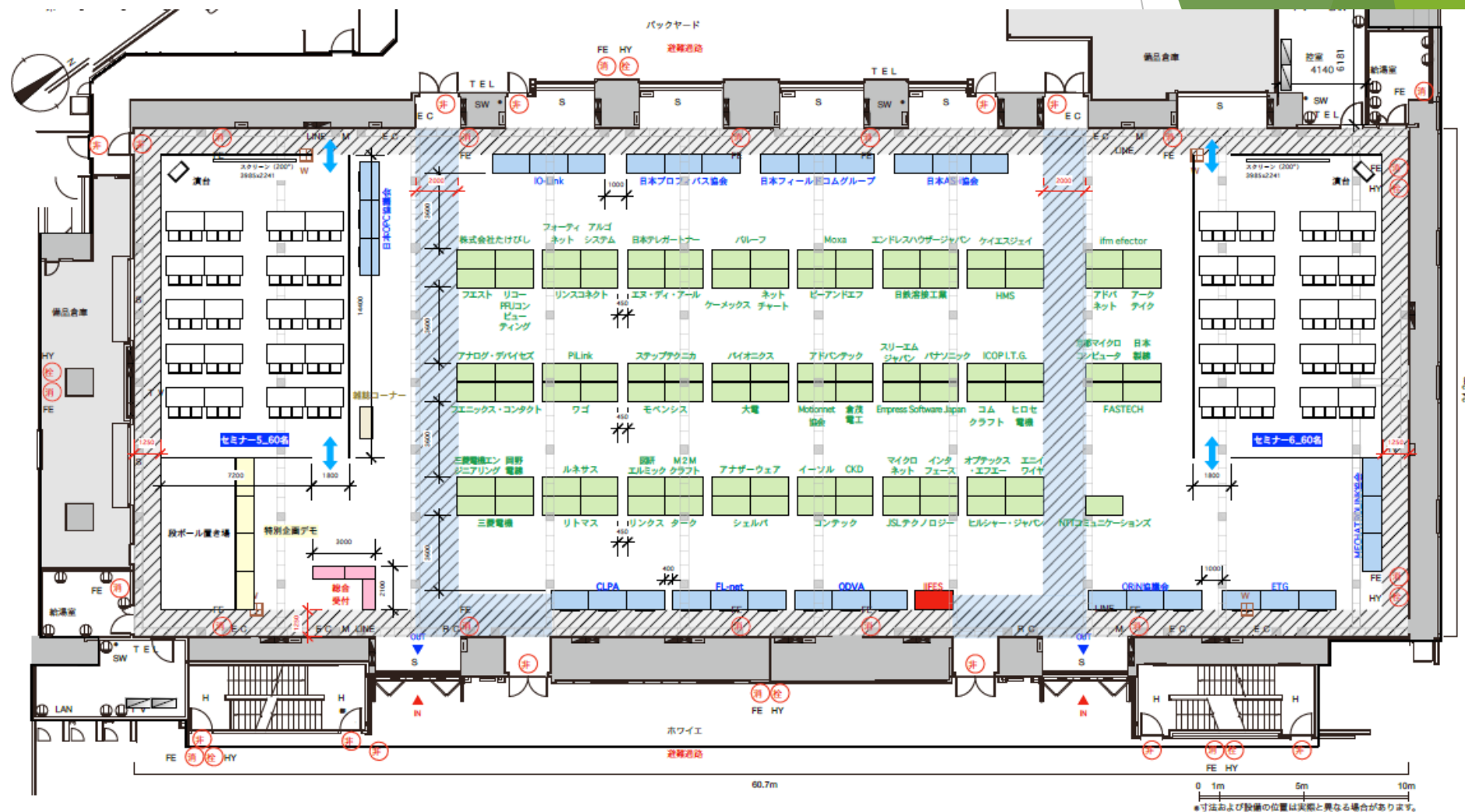
- JR山手線 浜松町駅(北口)から徒歩約5分
 - ゆりかもめ 竹芝駅から徒歩2分
- 東京都港区海岸1-7-1

予約した部屋

- ・展示室 (1530m²)
- ・第1会議室(35名)
- ・第2会議室(100名)
- ・第3会議室(150名)



前回2025年の展示デモのレイアウト



デモシステム案

▶ 協会デモ

- ▶ 各協会 机2ないし3個でデモを行う
- ▶ やり方は各協会に任せる

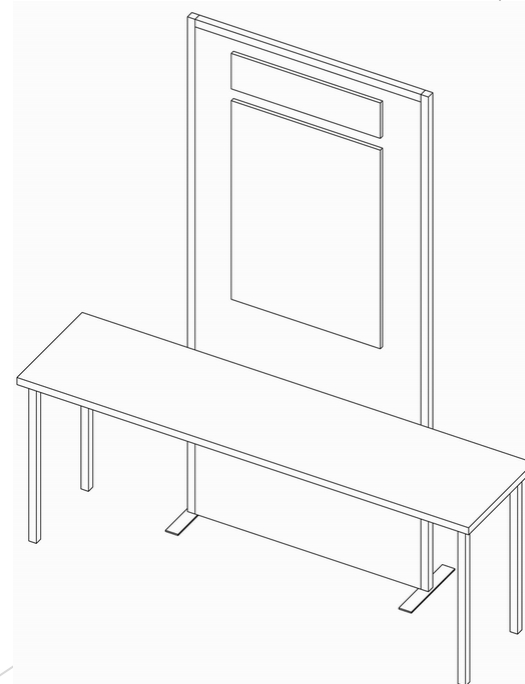
▶ 協賛会社デモ

- ▶ 協賛会社は机1個または2個でデモ、カタログの配布等を行う
- ▶ 主催者は机、背面板、会社銘板を用意する
- ▶ デモ機の配置は主催者が決定する(希望は受け付けます)

デモ機の大きさ

大阪 1800(W) * 600(D) * 700(H)

東京 1800(W) * 900(D) * 740(H)



デモ品の搬入出

- ▶ 大阪会場の準備日の午前着でデモ品を送っていただく。
- ▶ 大阪会場終了後、デモ品はヤマト運輸の着払い便で各社に返送される。
 - ▶ デモ品の梱包と伝票記載は各社が担当する
- ▶ 東京会場の準備日の午前着でデモ品を送っていただく。
- ▶ 東京会場の終了後、デモ品は佐川急便の着払い便で各社に返送される。
 - ▶ デモ品の梱包と伝票記載は各社が担当する
 - ▶ 佐川急便を使うと、荷物の到着が遅くなることがある(2025年)、イベントの翌週にデモ機器を使用したい場合は、別の宅配便に各社で依頼した方が良い。

セミナーの開催方法案

- プレゼンは、6か所で同時に行う。(10:30-16:30)

- 大会場 1、普通会場 5

定員						
	1	2	3	4	5	6
東京	150	45	45	35	60	60
大阪	138	96	57	57	57	57

- 1回のプレゼンテーションの時間は30分とする。(プラス15分の入れ替え時間)
- 受け付けはセミナーの実施社が担当
- セミナーの資料は説明する会社が配布する(任意)
- プロジェクター、スクリーン、マイクは主催サイドで用意
- セミナーのスケジュールは主催者が決定する
- 東京会場でのセミナーは録画し、後日公開する
- 2025年からセミナー申し込み者の予約変更が可能となった

セミナー時間割




▶ 下表は2025年のスケジュール

	セミナー1	セミナー2	セミナー3	セミナー4	セミナー5	セミナー6
	【愛知】 4F 401 会議室 (176 名) 【東京】 第 3 会議室 (150 名)	【愛知】 6F 604 会議室 (156 名) 【東京】 第 2 会議室 A (45 名)	【愛知】 6F 603 会議室 (63 名) 【東京】 第 2 会議室 B (45 名)	【愛知】 5F 504 会議室 (45 名) 【東京】 第 1 会議室 (35 名)	【愛知】 5F 505 会議室 (45 名) 【東京】 4F 大展示場内 (60 名)	【愛知】 6F 602 会議室 (30 名) 【東京】 4F 大展示場内 (60 名)
10:30 ▼ 11:00	NPO法人日本プロフィバス協会 PROFINET の概要、TSN、APL、 OPC-UA、SRCL、MTP 等の新技術をご紹介	三菱電機エンジニアリング株式会社 設備連携カメラ監視、 CC-Link IE TSN 導入手法	株式会社アナザーウェア OPCUA と 情報モデル + MES 連携のご紹介	ルネサス エレクトロニクス株式会社 多軸モータ制御、ロボットコントローラ 等に最適な MPU のご紹介	株式会社リンクス ソフトウェア PLC CODESYS と その産業用ネットワークの特徴をご紹介	
11:15 ▼ 11:45	EtherCAT Technology Group 初心者でもできる EtherCAT の始め方	アナログ・デバイス株式会社 産業ネットワークを革新する 産業イーサネット・ソリューション	Moxa Japan 合同会社 欧州サイバーレジリエンス法 (CRA) と 装置メーカーの取組状況	NPO法人日本フィールドコムグループ IT/OT ネットワークを繋ぐ OPC UA を 活用した FCG 統合技術と、 今後の方向性	ターク・ジャパン株式会社 CC-Link IE Field Basic でのリモート I/O とシーケンサの通信の利点と その設定方法	
12:00 ▼ 12:30	IO-Linkコミュニティ ジャパン IO-Link 仕様概要、ワイヤレス、 機能安全、JSON をご紹介	株式会社ケイエスジェイ TSN で切り開く フレキシブルな産業通信への挑戦	フォーティネットジャパン合同会社 クラウドを利用した遠隔メンテナンスも 可能な FortiSRA	アドバンテック株式会社 IEC62443 の取り組みと、ネットワーク 新製品のご紹介	株式会社コンテック 使い慣れた Raspberry Pi を産業 PLC で 活用する方法とは	JSLテクノロジー株式会社 各種産業通信向けソフトウェア ソリューションとスタックのご紹介
12:45 ▼ 13:15	三菱電機株式会社 CC-Link IE TSN 最新動向 ～ CC-Link IE TSN 内蔵 MX コントローラ新発売～	オブテックス・エフエー株式会社 「温度計測」ができる IO-Link デバイスのご紹介	株式会社シェルバ 産業機器用ユーザー機器開発・認証・ CRA 対策	Motionnet 協会 組み込みやすい Motionnet - サイクリック通信とデータ通信とは?	株式会社アドバネット 「ネットワーク READY」な産業用 PC で 見えないコストを削減	一般社団法人日本電機工業会 FL-net 推進委員会 マルチベンダ環境を実現する オープンネットワーク FL-net
13:45 ▼ 14:15	一般社団法人 CC-Link 協会 CC-Link IE TSN の最新技術動向 ご紹介	イーソル株式会社 CC-Link IE TSN SDK および 各産業用 Ethernet 対応サービスのご紹介	ワゴジャパン株式会社 WAGO コントローラを用いた OPC UA 接続について	日鉄溶接工業株式会社 強化型金属管光ケーブル『ビコフレキ・ ビコケーブル』のご紹介	株式会社ビーアンドエフ IO-Link の概要と RFID を用いた物流・ 製造用途での構成例をご紹介	株式会社たけびし 製造業 DX 時代の進化する OPC 活用法とリモートメンテナンス術
14:30 ▼ 15:00	リトマスオートメーション・ジャパン株式会社 スマート工場のための取得から AI 活用 までを担う産業データ基盤	HMSインダストリアルネットワークス株式会社 産業用 Ethernet 市場・技術動向 (セキュリティ) と新製品のご紹介	フェニックス・コンタクト株式会社 セキュアな OT ネットワーク構築のための 製品・機能	京都マイクロコンピュータ株式会社 SOLID (RTOS)+Linux のマルチ OS で、 大規模制御ソフトを安全に開発	エンドレスハウザー・ジャパン株式会社 IO-Link 製品ラインアップ、 アプリケーション / 成功事例のご紹介	株式会社 FASTECH スマートファクトリーの構築を加速する CC-Link IE TSN 対応製品のご紹介
15:15 ▼ 15:45	日本 OPC 協議会 現場からクラウドまで簡単＆安全に繋ぐ 国際標準 OPC UA の最新動向	MECHATROLINK 協会 産業データの活用を支える MECHATROLINK の技術	株式会社ステップテクニカ 省配線と省 IP 化を実現する シンプルな I/O ネットワークのご紹介	ifm efector 株式会社 Bluetooth mesh と IO-Link 対応 センサを活用した状態監視システムのご紹介		
16:00 ▼ 16:30	ODVA TAG Japan 進化し続ける "EtherNet/IP" と CIP の最新技術動向	モベンシス株式会社 オープン化が進む産業用制御技術の 最前線 2025	株式会社 Empress Software Japan データの標準化に繋がる 最新事例のご紹介	日本 AS-i 協会 簡素化された配線方法を採用した AS-interface の概要と採用事例のご紹介	PiLink 株式会社 産業用ラズパイ最前線： AI 予兆保全・リモート接続・RFID 等	

セミナーの録画公開について

- ▶ 産業オープンネット展2022以降は、開催したセミナーの録画公開(Youtube)を行った。(9月から12月まで)
- ▶ 2025年は9/1から12/12まで、累計586名の方から視聴の申し込みをいただいた。録画視聴希望者の個人情報(希望者が申し込んだ時点でセミナー実施協会、会社に連絡された。また、視聴申し込み者のダウンロードページも用意した。
- ▶ 産業オープンネット展2026でもセミナーの録画公開を実施したい。公開開始は9月末または10月から
- ▶ 東京会場でのセミナーを録画する。
- ▶ 録画は、プレゼンしたPPTの画像と説明者の音声とする。(説明者の画像は入れない)
 - ▶ プレゼンで使った動画の画像、音声も録画できるようになる
- ▶ もし、録画途中で間違いなどがあり、東京会場でのプレゼンを使用したくない協会、会社様はYoutube用ファイルを提供いただくことも可能。

2025年の動画視聴申し込み画面

41		【一般社団法人日本電機工業会FL-net推進委員会】マルチベンダ環境を実現するオープンネットワークFL-net	<input type="checkbox"/>
42		【株式会社たけびし】製造業DX時代の進化するOPC 活用法とリモートメンテナンス術	<input type="checkbox"/>
43		【株式会社FASTECH】スマートファクトリーの構築を加速するCC-Link IE TSN 対応製品のご紹介	<input type="checkbox"/>

名前：

会社名：

所属：

都道府県名：

電話番号：

メールアドレス：

視聴申込み

+本ページから、Youtube視聴へのリンクができます。

上の表は産業オープンネット展2025のセミナーリストです。

ご希望のYoutubeプログラムにチェックを入れていただき、情報をご記入いただいた後、「視聴申込み」をクリックしてください。ご記入いただいたメールアドレスにPINコードが送られます。「視聴申込み」をクリックした後、現れるページでPINコードを入力してください。

また、入力いただいた個人情報は、産業オープンネット展、またはリクエストされた協会、会社からの連絡に使用されることがあります。

個人情報取り扱い

- ▶ 産業オープンネット展のHPに「事業者が守るべきルール」の対応を掲載する。
- ▶ 個人情報の提供
 - ▶ リアル展示の場合、デモ機での名刺の受け渡し、個人情報の提供があった場合は、そのデモを担当する協会・会社が管理する
 - ▶ セミナー参加者の情報はセミナー実施者が管理する
 - ▶ Youtube配信での視聴希望者の情報はセミナー実施者にメールで連絡する
- ▶ 参加登録は「産業オープンネット展が個人情報を以後の案内に利用する」ことの同意を求めているから登録できるようにする。
- ▶ 主催者から、リアル展示の参加登録者の個人情報を共催協会、協賛会社には提供しない。(バーコードを除く)
- ▶ 共催協会、協賛会社は、参加者の個人情報を適切に管理することに同意する。

バーコード

参加者の入場証にバーコードを振る。

セミナー会場の入場チェックに使う。

デモ展示場で使いたい場合は、主催者から推奨のバーコードリーダーを連絡する(4000円くらい)

T0110

ABC電機株式会社

ABC 太郎



産業オープンネット展2026
東京会場

ご参加セミナー 一覧
2026年9月11日(金)

	セミナー実施者
10:30-11:00	XYZ株式会社
11:15-11:45	DDD株式会社
12:00-12:30	FFF協会
12:45-13:15	この時間のセミナーは受講しない
13:45-14:15	この時間のセミナーは受講しない
14:30-15:00	この時間のセミナーは受講しない
15:15-15:45	この時間のセミナーは受講しない
16:00-16:30	JJJ株式会社

* 名刺を差し込む
スペースを用意
する

2025年の反省会で入場証とバーコードについての質問とその対応

- ▶ 入場証は参加者がプリントアウトして持参することになっているが、参加者からスマホ画面の表示も許可してほしいとの意見があった
 - ▶ 現在は紙の入場証をフォルダに入れて、来場者の会社名、名前が分かるようにしている。反省会で協賛会社からはこの形式は続けた方が良いとの意見が多かった。
 - ▶ 入場証を用意できなかった参加者のために、会場でプリントアウトのサービスをする。(2025年東京会場で行った)
- ▶ バーコードをスマホで表示すると、バーコードリーダーで読み込めない場合がある
 - ▶ セミナールームの入口で使用しているバーコードリーダーはレーザー方式なので、紙に印刷されたバーコードは読み取れるが、スマホの画面のバーコードは読めない
- ▶ バーコードの番号に対応する個人情報を得るには、事務局に問い合わせる必要がある
 - ▶ バーコード番号を入力して、個人情報を得ることができるページを用意する
- ▶ 入場証のフォルダに名刺を入れてもバーコードが読めるようスペースを作る
 - ▶ 検討します

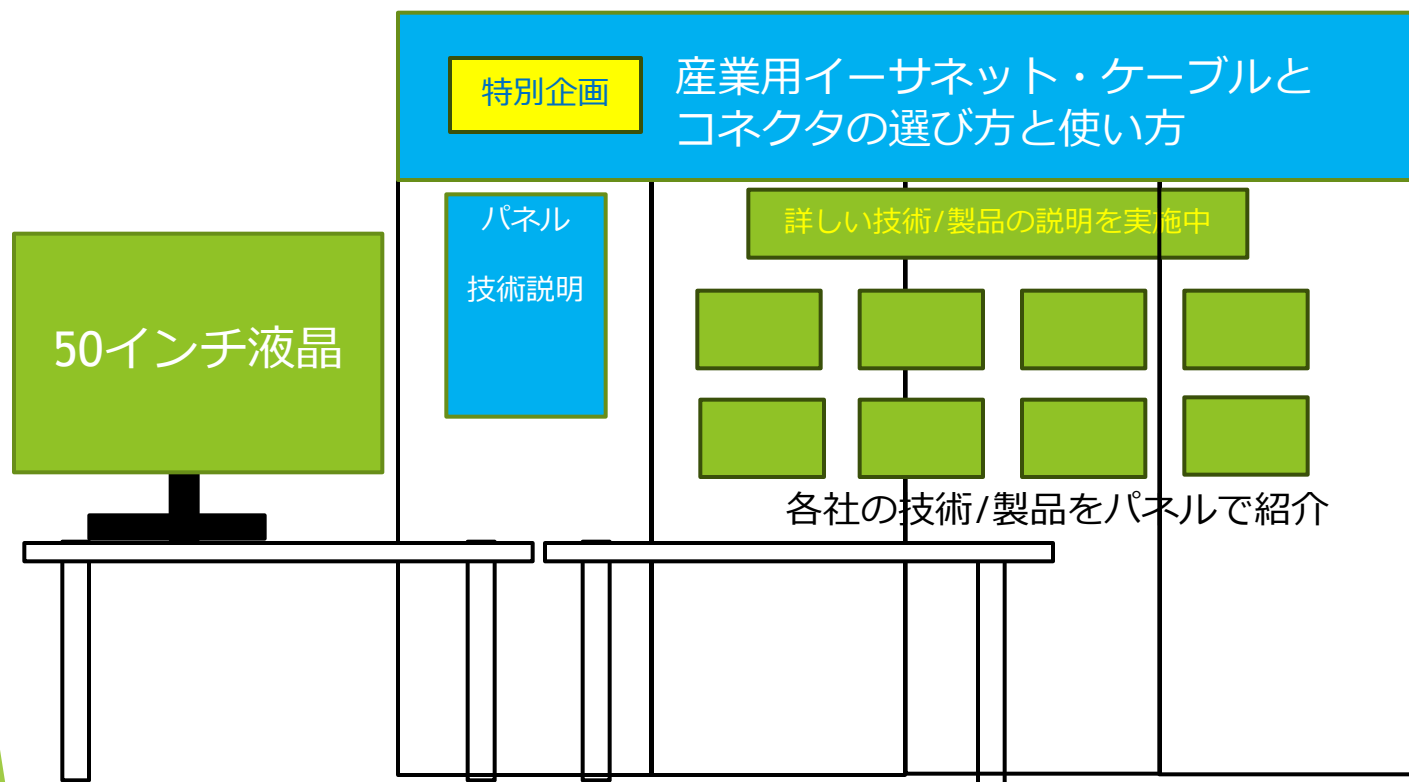
バーコード番号からの個人情報取得(予定)

- ▶ 共催協会、協賛会社は、展示デモ、またはセミナー時に来場者のバーコードを収集できる。
- ▶ バーコードの取得に同意した参加者は、個人情報の提供に同意されたと理解する。
- ▶ したがって、共催協会、協賛会社が取得したバーコードを入力して、対応する個人情報を得られるページを提供する。
- ▶ セミナー会場受付では、主催者は参加者のバーコードを取得するPCを用意するが、読み込んだバーコードの管理・保存はセミナーを行う共催協会、協賛会社が担当する。(自社でUSBメモリなどに保管する) <= 昨年までと異なる対応になる

特別企画について

- ▶ 2026年の特別企画(案)
 - ▶ 「産業用イーサネット・ケーブルとコネクタの選び方と使い方」
- ▶ 目的
 - ▶ 産業用イーサネット ケーブルとコネクタを選定するための知識(種類と特長)
 - ▶ トラブルの少ない使い方
 - ▶ 協力各社のケーブルとコネクタを採用するメリットの説明
- ▶ 方法
 - ▶ 展示デモ＋セミナー
- ▶ 産業用イーサネットのケーブル、コネクタ、およびコネクタ付きケーブルを製作・販売する会社に協力を依頼したい
- ▶ 2026年1月から、特別企画の展示方法とセミナー内容について打ち合わせを始める
- ▶ 特別企画に参加希望の会社様は事務局までお知らせいただきたい。

特別企画 展示案



- ・案内チラシ 1ページを使っでの広報
- ・特別企画のエリアを展示デモ内に設ける
- ・技術説明をパネルと液晶テレビで行う
- ・参加各社の技術/製品パネルも展示する
(展示デモブースへの誘導)
- ・セミナーも実施する

その他

- ▶ 会場の受付担当は主催者が用意
- ▶ 来場者は開催日前にWebで予約をいれてもらう
 - ▶ 入場証を前もってメールで送付
 - ▶ 申込者がセミナー予約を変更できるページを作る
- ▶ アンケートに答えた来場者に粗品を進呈(アンケートをもらうには多分、必要だろう)
 - ▶ 粗品 USBハブ等
 そのほか2~3個の中で来場者が選択できるようにする
- ▶ 案内カタログは6Pにする(協賛会社様に印刷物を配布していただく) + 特別企画
- ▶ 案内のHPを充実させる
 - ▶ デモの内容の説明を加える(メールニュース広告に参加した会社)
 - ▶ どのような製品、技術を展示、またはセミナーで説明しているかを広報したい
- ▶ インコム殿の発行するProduct Navi、およびオートメーション新聞殿で産業オープンネット展の特集を行っていただく。そのため、産業オープンネット展に共催、協賛する協会、会社のコンタクト先をインコム殿、オートメーション新聞殿に連絡する。ただし、広告を依頼するかはその協会、会社の判断となる。

案内チラシ 6ページ (2ページ追加)

参加費 | 無料 入場券 | 無料自由

Industrial Open Networks Fair 2025

産業オープンネット展

会場 現場からクラウドまでもつなぐ **オープンネットワーク技術**

開催日時

2025.7.2

10:00~17:00

（注）17:00 入場可能

会場

東京国際会議場

東京都千代田区有明2-1-1

開催日時

2025.7.9

10:00~17:00

（注）17:00 入場可能

会場

東京国際会議場

東京都千代田区有明2-1-1

工場内では、IoTやクラウドの導入が加速し、産業現場において、生産性向上が求められます。また、AIやクラウドを活用することで、新たな価値を生み出すことが期待されています。本展では、最新の技術や製品を展示するとともに、専門家による講演やデモンストラレーションが行われます。また、最新の技術や製品を展示するとともに、専門家による講演やデモンストラレーションが行われます。

本展では、最新の技術や製品を展示するとともに、専門家による講演やデモンストラレーションが行われます。

産業用ネットワークと機器の動向

現場で使用するケーブル・コネクタ

工事現場からクラウドまでの接続方法

安全、安全なネットワークの設計

産業用ネットワーク機器の機能

参加費

参加費は無料です。

会場は東京国際会議場です。

入場券は無料です。

主催

主催は東京国際会議場です。

協賛は東京国際会議場です。

お問い合わせ

お問い合わせは、東京国際会議場のウェブサイトをご覧ください。

お問い合わせは、東京国際会議場のウェブサイトをご覧ください。

詳細情報はこちら <https://www.sangyo-open.net/> をご覧ください。

[illegible]

Industrial Cyber Innovation Hub
産業オートマタネット基

特別企画

リモート・オペレーション技術 リモート・メンテナンス技術

工場の中で取り扱っていた機器も、ネットワークを介して莫大な場所でも共有可能になるリモート・オペレーション、リモート・メンテナンスのマーケットは、クラウドへの移行が以前より加速し、目覚ましい伸びを見せている。

リモート技術の普及により、遠隔に導かれたい製品、サービス（部品供給、点検、人機との連携化）やシステム化の短縮し等による生産性向上、コスト削減といったメリットと並んで、セキュリティに関する課題も浮き彫りとなりつつある。また、リモート・メンテナンスを実現するために、作り変えるべき設備もある。

・クラウド接続
・セキュリティ
・障害対応
・リアルタイム性の実現
・将来の拡張性
・コスト
・対応できる人材の確保

特別企画では、リモート・オペレーション、リモート・メンテナンスを実現するための、最先端アーバニズムの共同開発、産官学社が提供する技術、製品を紹介する。

参加型企業

NPO法人日本スマートファクトリー協会 JNIF 株式会社日立製作所 株式会社アサダウェア 株式会社エスエーシーエス エンビロネンティヴイノベーションズ株式会社 三菱電機株式会社 Mitsub. Japan 株式会社日立ハイテクソリューションズ株式会社 パナソニック株式会社

追加
特別企画ページ

[illegible]追加
製品デモ説明



「イベントの見どころ」の項目を作成し、どのような技術、製品をデモで見たり、セミナーで説明されるかの広報をする。項目数が多くなっても大変なのでメールニュースに参加された会社について行う

制御/監視・計測(センサ、アクチュエータ、コントローラ、監視機器、安全機器等)

自社開発機器に組み込める、リアルタイム性をもったモーター制御用ネットワークを探している ▲

「Motionnet」なら構築用LSIを使って、同期性をもつ多軸制御を、省配線で組み込めます

セキュアなOTネットワークがほしい ▲

認証取得製品を多数保有するフェニックス・コンタクトへご相談ください

汎用の産業ネットワークに加えて国際規格のTSNネットワーク及び冗長化機能をサポートしたい ▲

TSNのそれぞれの規格と複数の冗長化機能をサポートするアナログ・デバイセズのデモをご紹介します

監視や制御用に過酷な条件にも対応した堅牢なIO-Linkセンサを探しています ▲

Endress+Hauserには、質量・電磁・熱式流量計、レーダーレベル計、圧力計、温度計、導電率計、液体/粉体用レベルスイッチなどのセンサラインナップがございます

開発(通信チップ、ネットワーク機器開発サポート等)

様々な産業用通信プロトコルに対応した機器を開発したい ▲

ヒルシャーのマルチプロトコルASIC「netX」やnetX採用の組込モジュールにお任せください

FA機器、IPカメラに対して産業ネットワーク対応やAI、外部ツールとの連携を実現して活用したい ▲

産業ネットワークやアドインソフトの開発・カスタマイズサービスを提供する図研エルミック株式会社にご相談ください

EtherCAT, EtherNet/IP, PROFINET, IO-Linkに対応した機器を開発したい ▲

各種産業プロトコルに対応したSDKのご提供や受託サービスを提供するJ S Lテクノロジー株式会社にご相談ください

ネットワークインフラ(コネクタ、ケーブル、スイッチ、ルータ、ゲートウェイ、無線機器等)

サイバー攻撃に強い設備ネットワークシステムを構築したい ▲

株式会社リンスコネットがMETZ CONNECT社のBACnet BTL認証S/Cルーターで暗号化ルーティングを提案します

左は2025年のHPの中で
「イベントの見どころ(PR)」のページ

アンケートの提出方法について

産業オープンネット展 2019 アンケート

受付番号

T-

産業オープンネット展 2019 にご参加いただき、ありがとうございます。貴重なご意見をいただきたく、お願いします。

1. 貴社の職業はどれに近いですか？

- a. ユーザー b. 営業・マーケティング c. 開発(機器) d. 開発(システム)
e. エンジニアリング f. その他()

2. 本イベントに参加された主な目的は (いくつでも選択ください)

- a. 産業ネットワークのマーケットの現状を知りたい
b. 産業ネットワークの技術を知りたい
特に興味のある技術がありましたらお知らせください()
c. 産業ネットワークのアプリケーションを知りたい
特に興味のあるアプリケーション分野は ()
d. 聞いてみたいセミナーがあった e. 興味のあるデモがあった
f. ある会社から誘われたので g. その他 ()

3. 参加された目的は達成されましたか？

- a. はい b. 大体できた c. いいえ

4. 産業ネットワークのオープン化について、ご存知でしたか？

- a. よく知っていた b. ある程度知っていた c. ほとんど知らなかった

5. 本イベントをどこでお知りになりましたか？

- a. 共催団体の案内 b. 協賛会社の案内 c. メールニュース
d. インターネット e. 新聞、雑誌 f. プロダクトナビ g. その他()

6. インターネットの参加登録方法はいかがでしたか？

- a. 現状で良い b. 登録方法を変えた方が良い (コメント:)

7. 会場についてはいかがでしたか？

- a. この場所が良い b. 別の場所を考えた方がよい (コメント:)

8. セミナーの開催方法はいかがでしたか？

- a. 良い b. 普通 c. 変更した方がよい

変更した方がよいと回答された方、どのような点について改善すべきですか？

()

9. デモの展示方法はいかがでしたか？

- a. 良い b. 普通 c. 変更した方がよい

変更した方がよいと回答された方、どのような点について改善すべきですか？

()

10. 今回の産業オープンネット展について、全体として

- a. 満足 b. 普通 c. 不満足

改善すべき点があれば、ご指摘お願いします。

()

11. 産業オープンネット展を来年も

- a. 開催した方がよい b. 開催しなくてよい c. 以下の点を改善して開催すべき
()

12. 来年開催した場合、参加されますか？

- a. 参加したい b. 参加しない c. 分からない

==> 裏のページにも回答をお願いします

紙で受付に提出。
粗品を渡す

産業オープンネット展 2019 アンケート

ご興味のある協会、会社、またはさらに情報が欲しい協会、会社をチェックしてください。

共催協会	✓
1 IO-Link コミュニティ ジャパン	
2 EtherCAT Technology Group	
3 FDT グループ 日本支部	
4 ODVA 日本支部	
5 ORN 協議会	
6 一般社団法人 OC-Link 協会	

7	一般社団法人 日本電機工業会 ネットワーク推進特別委員会	
8	日本 AS-i 協会	
9	NPO 法人 日本プロフィバス協会	
10	MECHATROLINK 協会	

協賛会社	✓
1 IAR システムズ株式会社	
2 ifm efector 株式会社	
3 株式会社アルゴシステム	
4 株式会社インタフェース	
5 ヴィッテンシュタイン・タナー株式会社	
6 HMS インダストリアルネットワークス株式会社	
7 SMC 株式会社	
8 株式会社エニイワイヤ	
9 エム・シー・エム・ジャパン株式会社	
10 エンドレスハウザー・ジャパン株式会社	
11 岡野電線株式会社	
12 オムロン株式会社	
13 Softing (グイロジック株式会社)	
14 倉茂電工株式会社	
15 株式会社ケーメックス	
16 JSL テクノロジー株式会社	
17 昭和電線ケーブルシステム株式会社	
18 スリーエム ジャパン株式会社	
19 国研エルミック株式会社	
20 ターク・ジャパン株式会社	
21 株式会社たけびし	
22 大電株式会社	
23 テセラテクノロジ株式会社/ルネサスエレクトロニクス株式会社	
24 長野沖電気株式会社	
25 日本製線株式会社	
26 日本テキサス・インスツルメンツ合同会社	

27	日本テレガートナー株式会社	
28	日本ムーグ株式会社	
29	日本モレックス合同会社	
30	日本ワイドミュー株式会社	
31	発信電機株式会社	
32	ハーティン グ株式会社	
33	株式会社ハイダック	
34	パナソニック株式会社 インダストリアルソリューションズ社	
34	原田産業株式会社	
36	バルーフ株式会社	
37	株式会社ビーアンドエフ	
38	B&R 株式会社	
39	株式会社 PFU	
40	ヒルシャー・ジャパン株式会社	
41	ビルツジャパン株式会社	
42	フエスト株式会社	
43	フエニックス・コンタクト株式会社	
44	profichip GmbH (株式会社アーグテイク)	
45	ベッコフオートメーション株式会社	
46	株式会社マイクロネット	
47	三菱電機株式会社	
48	Motionnet 協会	
49	株式会社ユビキタス AI コーポレーション	
50	リコーインダストリアルソリューションズ株式会社	
51	ロックウエル オートメーション ジャパン株式会社	
52	ワゴ ジャパン株式会社	

・アンケートへのご回答ありがとうございました。

・本アンケートを提出され、ご興味のある協会、会社、またはさらに情報が欲しい協会、会社から問い合わせが入る場合があります。ご了承ください。

・本アンケートと入場証を受け付けに提出してください。粗品を進展します。

・ご来場、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

費用負担案

- ▶ 共催協会から各**26万円**(プラス消費税)
 - ▶ デモへの出展
 - ▶ セミナー 枠 大会場の場合はプラス3万円(東京+大阪)
- ▶ 協賛会社から各**21万円**(プラス消費税)
 - ▶ デモ机(1個)にて製品展示、カタログ配布
 - ▶ チラシの表紙、HPに会社名を記載
 - ▶ プレゼンをするメンバーはプラス6万円、机2個のデモの場合はプラス3万円、大会場の場合はプラス3万円(東京+大阪)
 - ▶ プレゼンのみの参加はできない
- ▶ メールニュース広告 (6月に送付予定)
 - ▶ 産業用メールニュースに10行広告を掲載
 - ▶ ITmedia 8万円、インコム 3万円 +消費税
- ▶ 特別企画デモに参加 4万円
 - ▶ 特別企画デモは参加希望会社と打ち合わせをして、実施を決める。
- ▶ 希望により、基本費用(つまり21万円)は2026年3月までに請求書を送ることもできる。

今後のスケジュール

- ▶ 1月 協賛会社への説明会 (1/26)
- ▶ 2月 参加申込開始(2/9の週)
- ▶ 4月 参加申込締め切り(4/10)
- ▶ 5月 キックオフ ミーティング (4/20)
セミナースケジュール、デモ機の配置確定
案内チラシの掲載情報(デモの内容、セミナーのタイトル)締め切り
プレスリリース (5月末)
- ▶ 6月 広報継続 (メールニュース等)
- ▶ 7月 大阪会場設置(7/6)
大阪会場開催(7/7)
- ▶ 9月 東京会場設置 + 懇親会(9/10)
東京会場開催(9/11)
その後、Youtubeでの配信実施(9月終わってから12月まで)
- ▶ 10月 反省会

今後について

- ▶ 協賛会社の参加申し込みを2月9日から4月10日まで受け付けます
- ▶ デモ機の配置とセミナーの時間割は、4月20日の共催協会のキックオフミーティングで決定します。決定には従っていただけるようお願いいたします。またデモ機の位置については前もっての希望は受け付けます。(決定時にご希望を考慮します)
- ▶ セミナーの申し込みが多数で用意した時間枠が不足する場合は、キックオフミーティングの時に共催協会が実施会社を選定します。
- ▶ 案内チラシの作成のため、展示デモの内容原稿とカテゴリ表示、およびセミナーをご希望される会社様はセミナーのタイトル原稿を4月末までにご用意ください。(原稿の字数、提出先等の規定は3月末にお知らせします)
- ▶ デモ会場の受付担当は主催者が用意します。セミナーの受付は実施者で用意してください。

協会へのお願い

- ▶ 各協会のメンバーに参加の依頼
- ▶ 広報のお願い
 - ▶ メールニュース
 - ▶ Web
 - ▶ チラシ配布 等
- ▶ セミナーでの説明
- ▶ デモ展示
 - ▶ 展示の際の電源などの紳士的共用
- ▶ 多少のお手伝い
- ▶ 反省会に参加お願い

協賛会社へのお願い

- ▶ 参加のお願い
- ▶ 広報
 - ▶ Web
 - ▶ チラシの配布 等
- ▶ デモ展示
 - ▶ できるだけたくさんの製品を展示いただきたい
 - ▶ 展示の際の電源などは紳士的に共用
- ▶ セミナーを実施する会社はプレゼンとセミナーの円滑な実施をお願い
- ▶ 多少のお手伝い
- ▶ 反省会に参加お願い